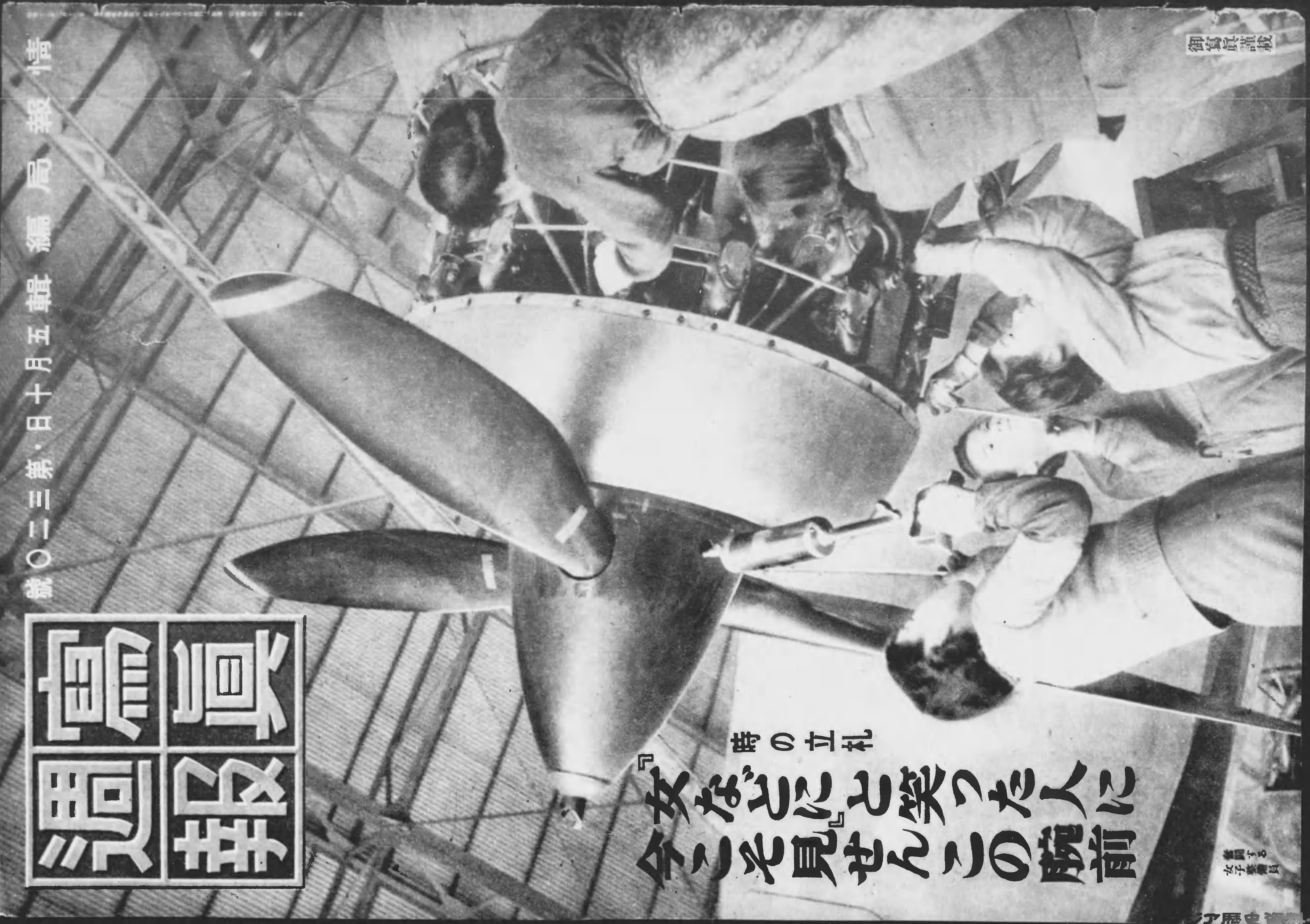
情報局編輯 五月十日・第三二〇號

寫眞週報



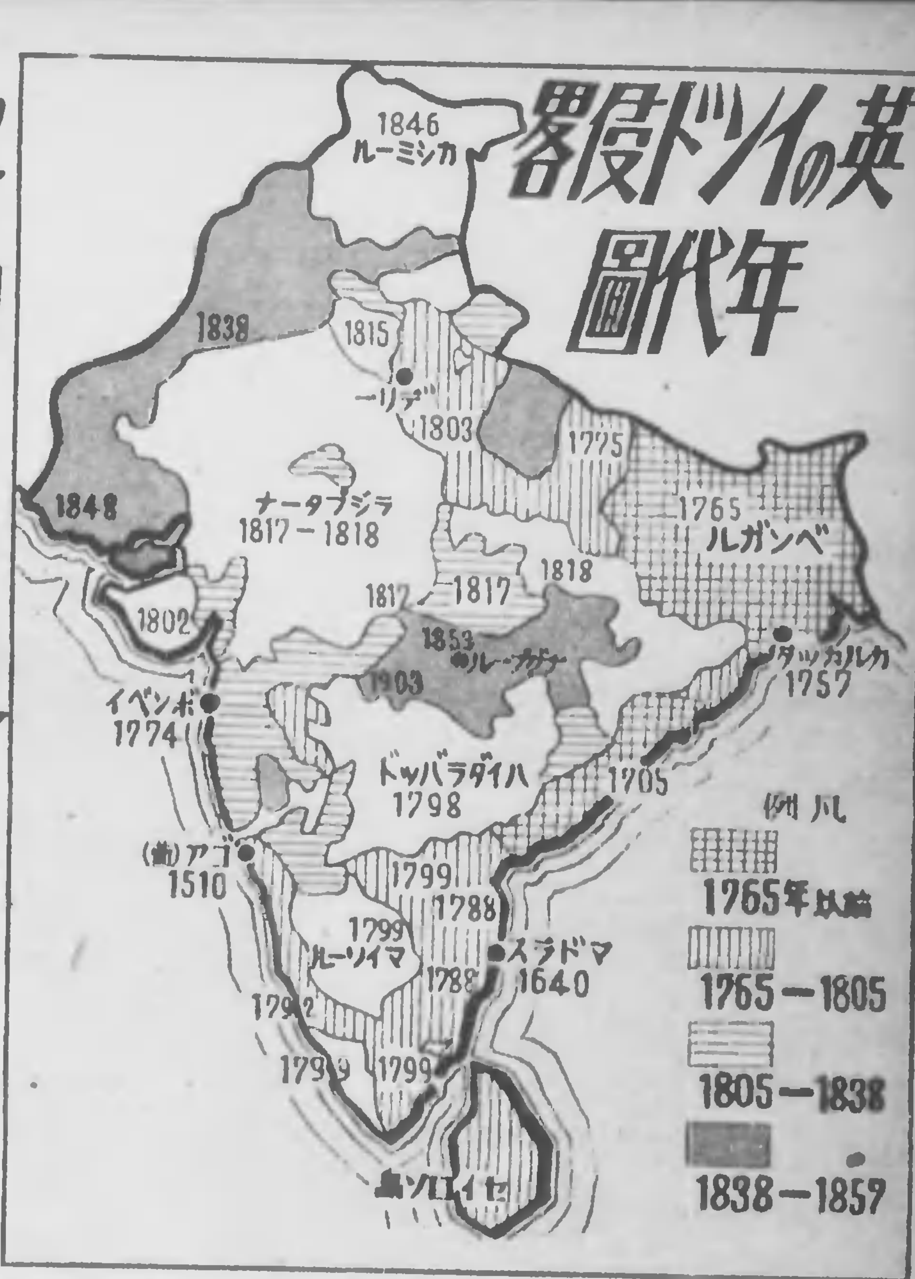
時の立札

『女などに』と笑った人に
今こそ見せん この腕前

奮闘する
女子整備員

審判の日は迫る

英國のインド虐政三百年



『――インドを支配するものはアジア大陸を支配するものであり、全世界における最大の權力者たり得る――**インドは英帝國防衞の戰略的な中心點である**――』とは、かつて、インド總督として、殘虐な彈壓をインド國民に加へて有名となつたカーゾンの言葉であるが、これこそ、英國のインドに對する心情の僞らざる告白であり、東インド會社設立以來（わが慶長年間）三百五十年に亙る英國のインド政策は、すべて英國のためのインド支配であり、このためにあらゆる搾取と彈壓とをインド國民に加へ『……武器を奪はれたインドは侵略者に對しては全く無力であり、貧乏になつたために、これ以上飢饉に對抗するだけの力もない……』と、ガンヂー翁をして歎息せしめた程の悲慘な狀態にインドを陷いれたのである

かうして、英國は前の歐洲大戰に際しては、百五十万の人間と、三億五千万ポンドの軍費とをインドに提供させたのであつたが、今度の大戰では、すでに數百万の動員を行ひ、歐洲は勿論、東亞の各戰線にも、最前線にインド兵をたてて、英國兵はその後にあつて戰つてゐる卑怯な遣り口は周知の如くである。のみならず、今やインドの産業が動員され、英國の兵器廠となつてをり、英國は今日、その人的、物的のどちらも、インドのお蔭で戰爭を續けてゐるといつても言ひ過ぎではない

英國のためのインド支配政策は、およそ世界の歴史の上にその比をみないほど殘虐極まるものであることは、すでに幾多の文献に殘されてゐるばかりでなく、當の英國人自らもこれを認めてゐる

英本國のランカシア紡績工業の發展のために、インド人の綿糸布手工業を殲滅すべく、インド人男工の指を切り、女工の腕を折つた慘忍な事件は、今から僅か數十年前のことに過ぎないが、かうした搾取と壓迫とによつて、インドの農村は極度の貧困に陷り、年々、恐るべき飢饉が來襲するやうになり、一七七〇年（明和七年）の大飢饉の如きは、實に餓死者一千万人に達したと傳へられてをり、英國の搾取政策の犧牲として餓死したインド人は、**この百五十年間に六千万に達する**といはれてゐる

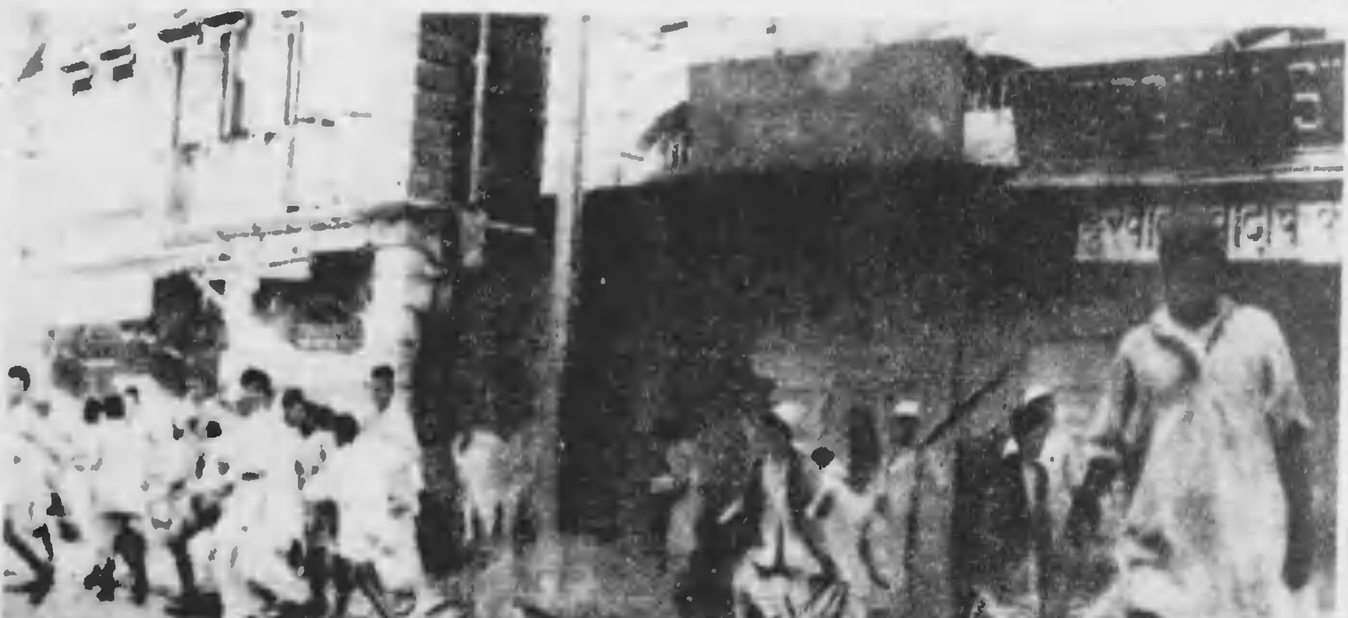
今次の歐洲大戰勃發以來、英國のインドに對する搾取はいよいよ深刻となり、歐洲戰線へ巨額の食糧を送るために、俄然インド國內の食糧は窮乏を來し、新聞に傳へられてゐるやうに、連日頻々として食糧暴動が勃發してゐる有樣であり、その上、惡疫の流行も甚だしく、英國議會でアメリーインド事務大臣が報告したところによれば、ベンガル州だけでも、昨年の後半期五ケ月間の飢饉や疫病による死者は二百万人を越えてゐる

しかも、さらに大東亞戰爭勃發以後、米軍のインド派遣によつて、インドの負擔はますます增大し、これら米英聯合軍の兵站基地として莫大な食糧の供給と軍需品の生産のためにインド國民に對して莫大な勞働力の提供が強要され、昨年以來インド婦人までを強制徵用して、炭坑勞働に狩りたててをり、インド内外の猛烈な非難をひき起してゐる

かうした飽くなき英國の殘虐な壓迫に對して、インド國民が英國からの解放運動を企てるのは當然であり、一八五七年（安政四年）デリー北方のメールトに起つたインド兵の蹶起を烽火として、爾來、獨立運動は日を追つて勢ひを加へつゝある。これに對して、英國政府は殘忍極まる彈壓政策を以て抑へつけて來たのであるが、まことにインド獨立運動史は、文字通り血を以て綴られたもので、その間に發揮された英國の殘忍性は言語に絶するものがあり、まさに鬼畜といふよりほかない

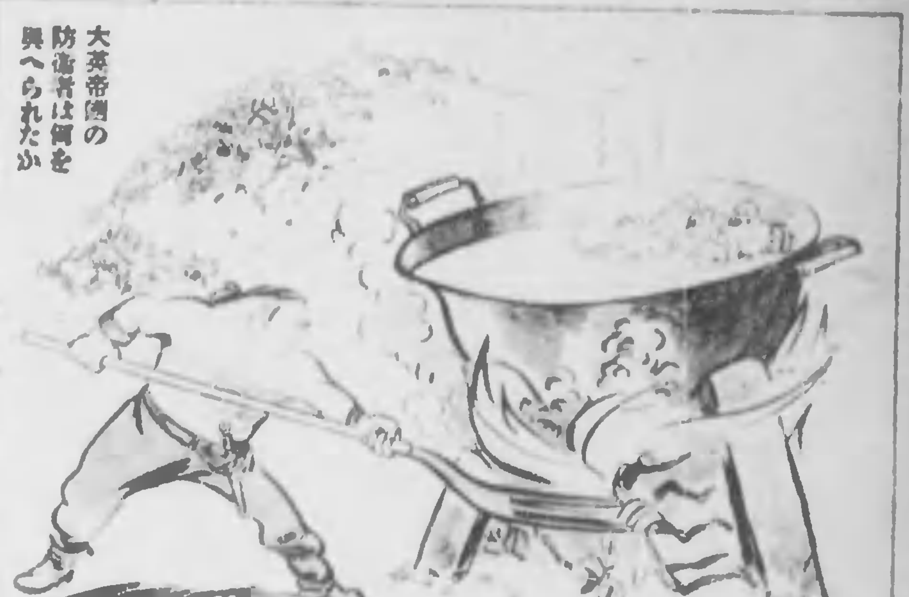
このメールトの叛亂は、忽ち北部、中部の各地に波及し、實に二年間に亘る大擾亂となつたが、英軍の殘忍な彈壓によつて、北インド一帶は悉く焦土と化し、子供、婦人の別なく虐殺され、市街、村落の別なく一物を殘さず掠奪され、アラハバットからカウンポールまで二百キロの沿道の並木は、絞刑にされたインド人の死體で埋められたと報告されてゐる程で、實に五万人の良民が犧牲に供された

殊に前の歐洲大戰には、英國政府はインドの人と物との資源を利用するために、戰後に自治を與へるとの空手形で欺したが、多年自由に憧れたインド國民はこの英國の僞瞞政策に釣られ、百万の兵を歐洲戰線に送り、四万人の戰死者と七万人の戰傷者とを英國の勝利のために捧げた。さて戰爭がすんだ後に、インド人に與へられたものは、自治どころではなく、さらにインド國民の自由を奪ふところのローラット法であつた

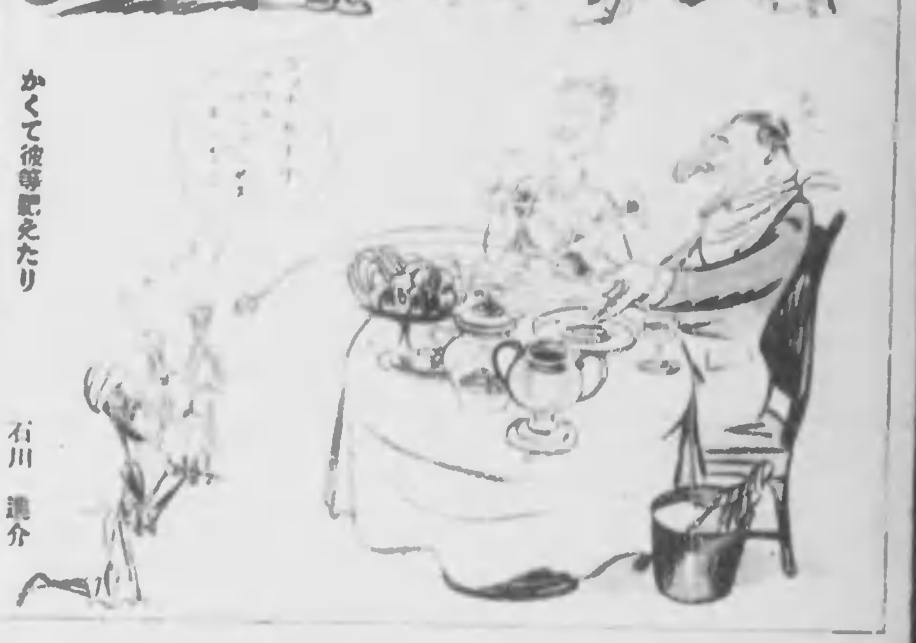


⇦ 殘忍な英官憲の彈壓に、インド民衆の抗英暴動は相次ぐ

⇦ 死刑か、餓死か、英國治政下にインド民衆の生きる道はないのだ



大英帝國の防衞者は何を與へられたか



かくて彼等肥えたり

石川　進介

この英國の遣り方に如何にインド國民が失望し、如何に憤激したかはいふまでもなく、これ以來、いよいよ獨立反英の運動が深刻となり、各地に擾亂が勃發し、不安は全インドを蔽ふに至つたのは當然である

世界の立法史上空前といはれる彈壓法であるローラット法がインド議會を通過したのは、一九一九年（大正八年）三月十八日であつたが、その直後の四月十五日、パンジャップ州のアムリッツアで、インド教のお祭りに集まつたインド民衆を、英軍當局は集合禁止令違反として、英兵をして機關銃掃射を浴びさせ、英當局の發表によつても約四百人の死者と千二百人の負傷とを生じたといふ慘事が勃發したのであつた

この**アムリッツア虐殺事件**は、まさに英國のインド國民彈壓政策を露骨に現はしたもので、全世界から非難されるに至り、流石の英國政府も『當局の措置につき遺漏もしくは不法の點がなかりしや否や』を調査する特別委員會を設けて表面を糊塗しなければならなくなつた

だが、暗いインドにも黎明は訪れた。今回の歐洲大戰が勃發するや、英國政府は厚顔しくも、前大戰の空手形を忘れたやうに、またもや戰爭後インドに自治を與へると口實で、インドの戰爭への協力を要求した

もちろん前の空手形に懲りてゐるインド國民は今度はこれに欺されない。ボース首班を總裁とする國民會議派を始め、獨立運動の各派は一齊に獨立を要求して蹶起した

これに對して、英國政府は、果然、大彈壓を以てこれに臨み、ガンヂー翁を始め獨立運動の指導者、一万數千人を投獄し、彈壓を續けてゐるものゝ、獨立運動は日を追つて熾烈となつた。さらに大東亞戰爭が勃發するや獨立の機運は全インドに漲り、抗英擾亂が全國を蔽ひ、全インドが大動搖を來してゐると傳へられてゐた

その頃、英國官憲の彈壓から國外に逃れた**ボース首班が今や、獨立假政府を樹立し、皇軍協力の下に**祖國奪回の軍を進めつゝある

英國のインド國民に對する三百年の罪惡が審判を受くべき日は迫りつゝあるのだ

北を護る五族の國軍

滿洲國の國兵記念日——四月十五日

建國十二年、大豆を送り、鐵石炭を送り、文字通り國を擧げて對日協力に懸命な滿洲國では、徴兵制を制定して四周年、意義深い國民皆兵の「國兵記念日」を四月十五日に迎へ、米英撃たずば止まずの闘魂を國を擧げての行事に示した

この日、國都新京には、禁衞、歩兵、騎兵、砲兵、高射砲の各部隊、軍官學校生徒による市中行進に呼應して、空には國軍若鷲の編隊飛行が行はれ、われらの國軍の逞しき威容に全滿四千万民衆は、ひとしほ信頼と親しさを深めたのであつた

⇦ 新京忠靈塔を參拜する國軍の精鋭

小休止には國防婦人會が心からの接待 ⇨

⇦ 翼隊も雄々しく國軍の英姿が空から参加

軍樂隊を先頭に堂々市中を行進 ⇩

週間點描

天皇陛下には御めでたく第四十三回の御誕辰を迎へさせ給ふ。大東亞戰争下に三度び迎へる天長の佳節、玉體益々御健かに夙夜萬機、政務に御精勵と洩れ承る。一億の民草のみならず、大東亞の民草ひとしく聖壽の萬歳を壽ぎ奉る

×

畏き邊りでは天長節の佳節に當り、高楠順次郎、狩野直喜、田中館愛橘、岡部金治郎、稻田龍吉、志賀潔の六氏に對し文化勲章授與の御沙汰あらせらる。多年の研鑽努力によつて我が國文化の創造發展に資せられた不滅の業績は、その輝々を得ていよ／＼高く光輝を放つであらう

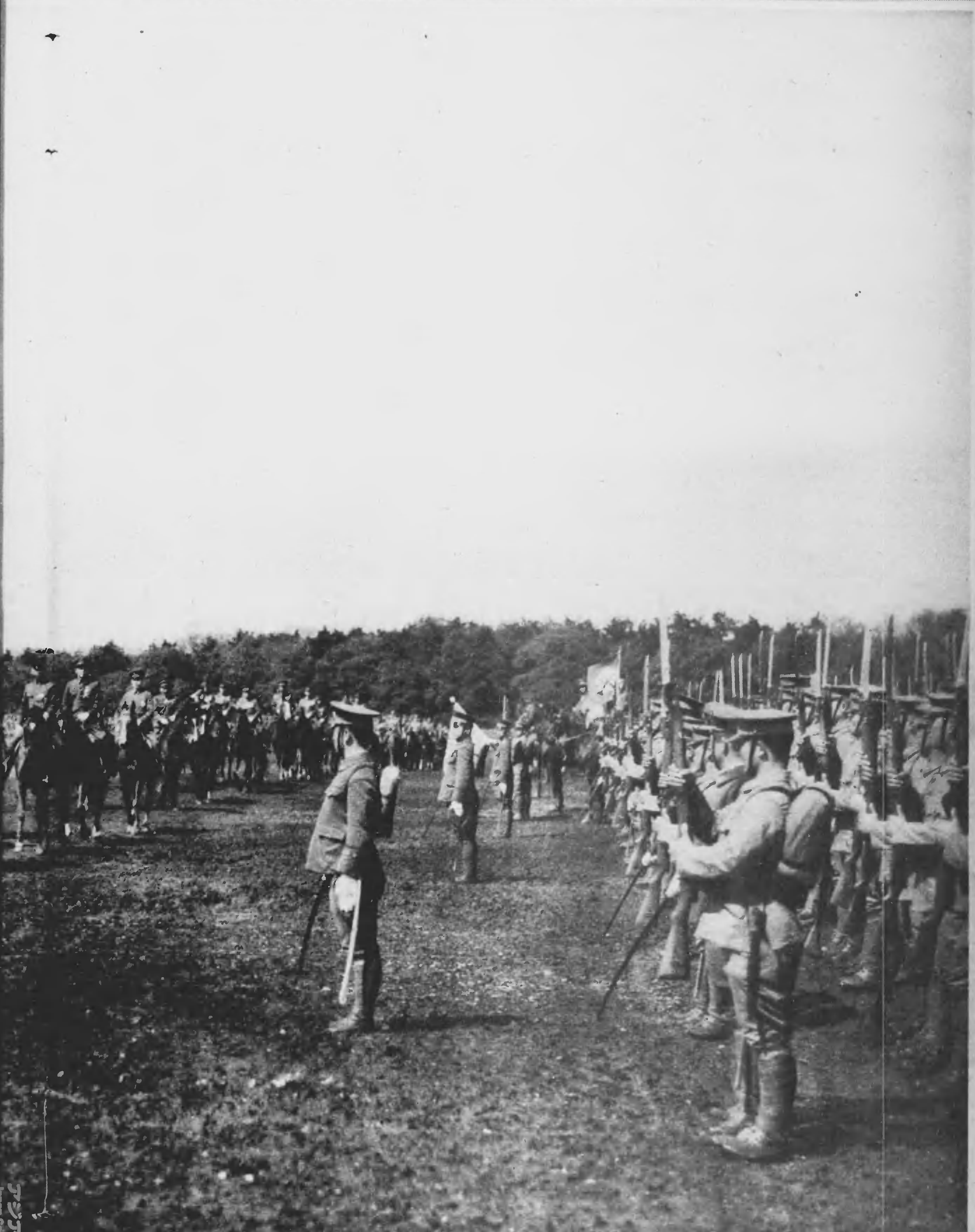
×

食糧戰に敢闘する農村の人達の努力に報いる特別措置として、供出十割以上に報奬金（生産者石當り百円、在村地主七十五円）九割以上に奬勵金（生産者四十円、在村地主十五円）を交付することになる。さきの米穀の價格引上げ、諸類の値上實施と共に増産供出の熱意昂揚とその成果には期して待つべきものがあらう

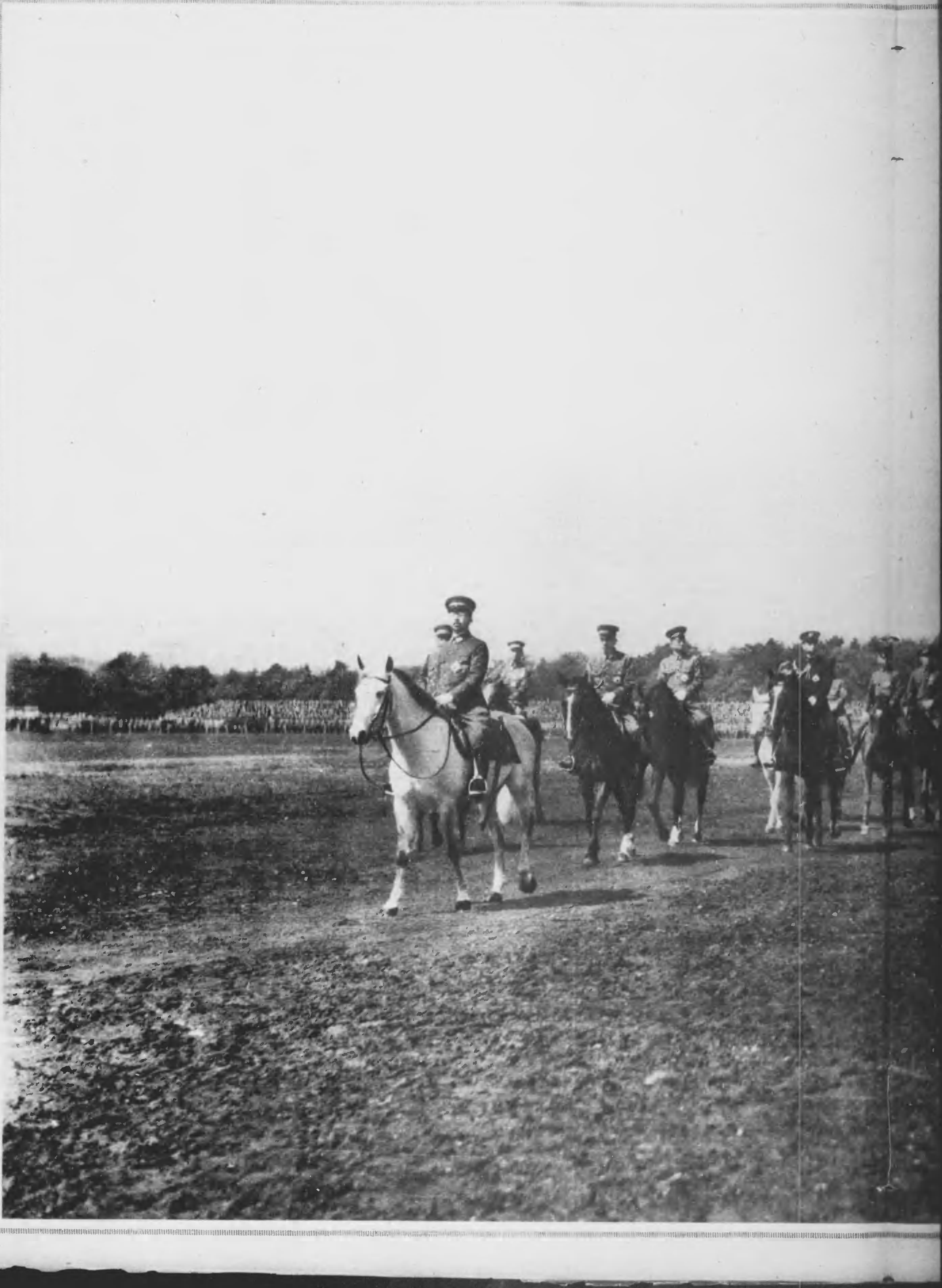
×

勤勞戰士の殊勳を讃へる初の勤勞有功章授與さる。讃へん哉、その燦々たる勤勞精神を、絶へざる増産への寄與を

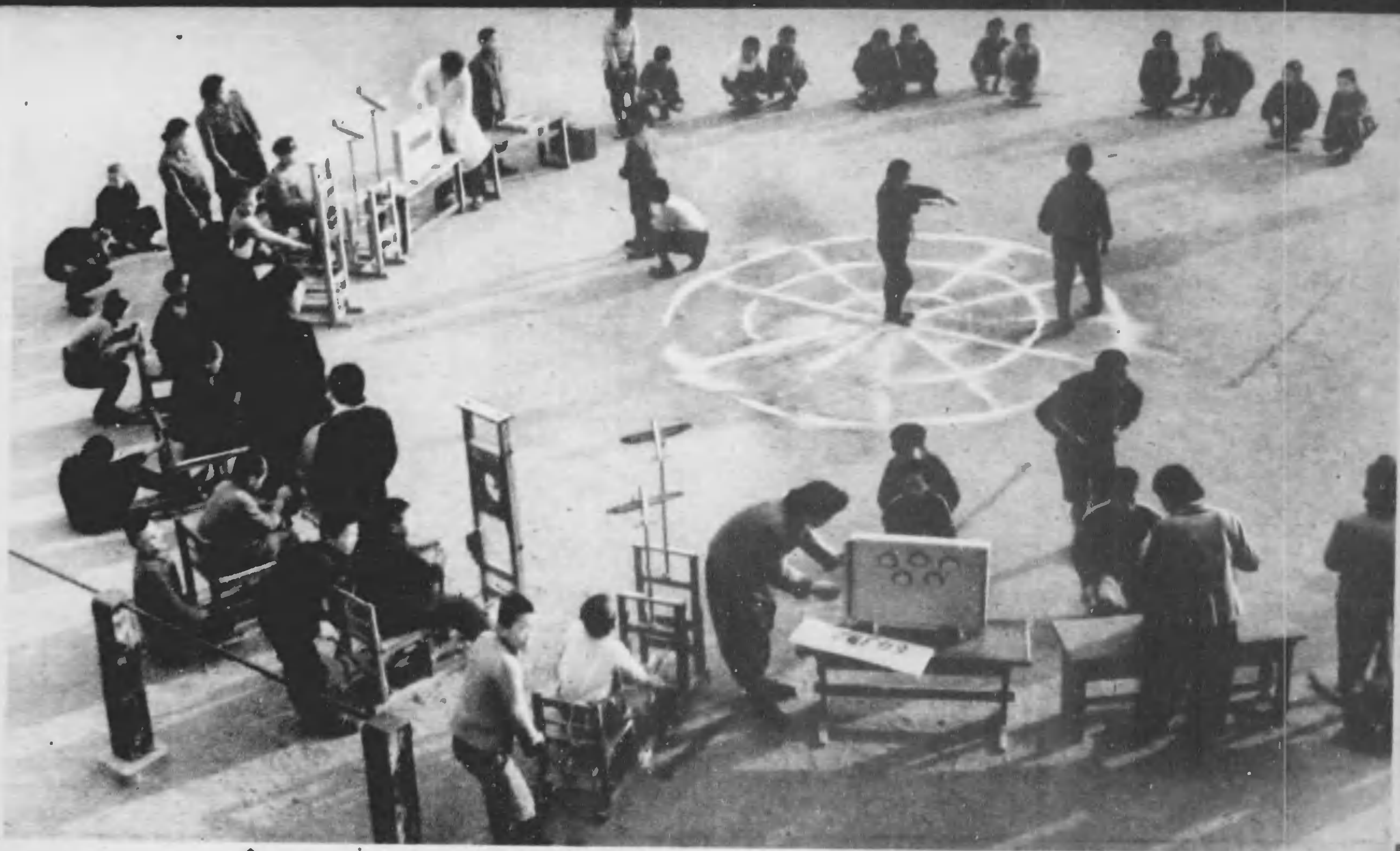
大元帥陛下 天長節観兵式に親臨風薫る



風薫る代々木原頭に陸の精鋭を鸞す



ぼくらの空の訓練



堺市　湊國民學校

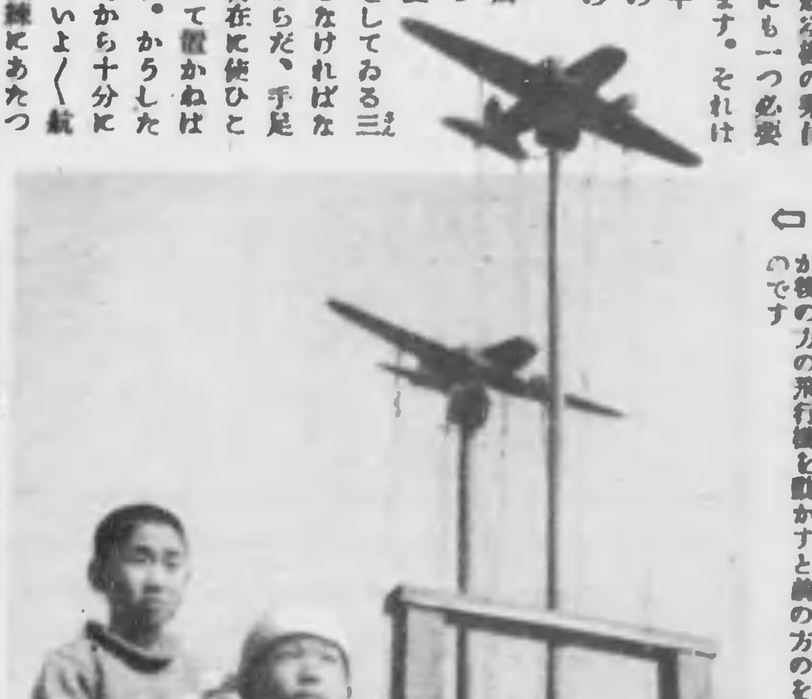
一日も早く大空の決戰に參加しなければと、その大任を背負つて立つ少年達は熱い希望に燃え、その時に備へてひたすら激しい心身の訓練をつゞけてゐます

そのためにはいふまでもなく體操とか行軍、水泳、柔劍道、耐寒訓練等といろいろな方法で強い筋肉をつくりあげ、頑張り通す精神を作り強い意志を養つて、あらゆる外界から加へられる刺戟に對して耐へ得る身體を作り上げることが必要なのですが、航空機の乘員となるには外にも一つ必要なことがあります。それは神經と身體の平均をとることとの訓練です。このためには上下、左右、前後の回轉運動で、耳の中にあつて身體の平均の仕事をしてゐる三半規管を訓練しなければなりません。又からだ、手足を同時に自由自在に使ひこなす訓練もやつて置かねばならないのです。かうした訓練を小さい時から十分にやつておけば、いよ〳〵航空機の實際の訓練にあたつても、上達にも非常な違ひが出てくるのです

大阪府堺市の湊國民學校では特に考案した機械や獨創的な訓練方法でこの耐性訓練を行ひ、全校一丸となつて空への精進をつゞけ、すばらしい成果を發揮してゐます

⇧いろ〳〵な機械と訓練はかうして毎日くりかへされます。眞中の子供は眼を閉ぢて兩手を擧げて五十回も足踏をしてゐます。目をあけてごらんなさい。きつと初めと違つた場所にゐるでせう。あまり違ひが大き過ぎてはいけません。かうした練習をつんで、或ひはすばしこく、或ひは上手に、或ひはやはらかく、或ひは落着いてしかもしらず〳〵の中に正確に間違ひなく行はれるやうにと空を目指す少年達は懸命です

⇦盲目書字などといつて、眼をつむり、身體を机に着けないで手を擧げて字を書くのです。何回書いてもきつと同じ方へ曲ります。曲り方があまりひどい人はよくないのです



⇦操縦桿を握り、踏板をふんで模型飛行機を操縦するのです。先生が後の方の飛行機を動かすと前の方のをその通りに操縦してゆくのです

⇦傾斜角度の訓練——身體を直立させ、前後左右の四通りを開眼と閉眼で八回やります。三半規管等に故障があつて平均のとれない人はすぐ落ちてしまひますが、練習で四十度位は平氣になり、なほ進むと何度位か分るやうになります

⇦小さな飛行機が續けて窓を通り過ぎます。いつでも間違ひなく正確に數を讀み取ることが大切です。だん〳〵遠く離したり、先生がいゝかげんな數を言つてごまかすこともあります。注意力と記憶の練習です

⇦回轉椅子による檢査と訓練——頭を前屈にして眼を閉ぢ二十秒の間に右に十回廻し眼球の動き方をみ、次ぎには同樣に左へ廻します。これを使つて毎日やつてゐるとだん〳〵眼を廻さないやうになります

⇦手と足で操縦を稽古する——廻してゐる圓筒に二條の鋼板が張つてあり、左の針は手で右の針は足で動かし、この二つの針を鋼板から離さないやうに操縦します。うまく行つてゐるうちはベルが鳴り續けるやうになつてゐます。かうして眼や神經を通して手足の運動や神經の訓練をつゞけます

今年は去年の倍増産　いますぐヒマを播きませう

⇨蓖麻の栽培に精を出す白衣の勇士——東京陸軍第一病院にて

飛行機が飛ぶために潤滑油の必要なわけなど今ではみなさんよく知つてゐるでせう。これがないと發動機もうごかず、プロペラも廻らないのです。それならどの位この潤滑油が要るかといひますと、だいたい飛行機で使ふガソリンの量の十五分の一です。しかもわが無敵荒鷲のやうに、返轉、逆轉、宙返りなど縦横無盡の活躍をするには、もつと〳〵必要になるのです。いま北に、南に激戦をつゞけてゐる第一線の要求に應へて飛行機は今どん〳〵つくられてゐます。しかし、いくら飛行機を澤山つくつても潤滑油がなくては、せつかくの飛行機が飛びたつわけにはゆきません。飛行機はたくさん出來てきた——それに應じてわたしたちもどん〳〵多く蓖麻をつくらねばならぬことはいふまでもありません

すでに、一昨年、昨年とわたしたちが採り上げた蓖麻の實は、いま第一線の空では潤滑油にかはつて、荒鷲たちに大へん喜ばれてゐるのです。しかし今年はもつと澤山の潤滑油が必要である理由は前に申しましたね。昨年の目標の倍なのです。そして蓖麻をつくつた部落や隣組、その他には奨勵金を出し、また澤山つくつた人や團體を表彰することになりました

播く種子は町内會や部落會、隣組などから各家庭にくばられてゐるはずです。もうとつくに播いてしまつた方もありませう。まだ播いてゐない方は、一日も早く大政翼賛會の支部に申込んで下さい。關東地方やそれより西の方の人で、まだ播いてゐない方があつたら、五月になつて播いても立派に育ちますから、いまからすぐにでも播いて下さい。東北地方ならまだ十分立派に育ちます。今年は特に空地利用の食糧増産もやらねばなりませんから、よく場所を考へて播いて下さい。なるべく陽當りのよい、風あたりの少い場所をきめて、そこに深さ一尺、直径二尺位の穴を掘り、堆肥や草木灰や下肥、ゴミ肥などを入れ、一ケ所に、二粒か三粒ぐらゐ播き、軟かい土で五分ぐらゐ覆ふと二週間ぐらゐで發芽します。あとで間引して丈夫なものを殘します。一坪當りとして三本か四本見當で、株間は三尺から三尺五寸ぐらゐが適當です

播いたあとの手入れは十分にやらねばなりません。成長すると高さ七、八寸ぐらゐになつて繁茂しますが、苗のうちは霜の害や風によわいですから、一尺から二尺ぐらゐになるまで、よく注意をはらつて手入れをすることにしませう。この頃になつたら、根元から一尺か二尺はなして、そのまはりに下肥やドブ水をほどこします。一週間おき位に二、三回もやれば十分です、もし天氣つゞきだつたら朝夕水をそゝぐのを忘れてはいけません

兵隊さんも白衣の勇士も兵營や療養所の片すみに蓖麻を播いてゐるのです。さあ、みんなそろつて、蓖麻を播き、立派にそだててあげませう

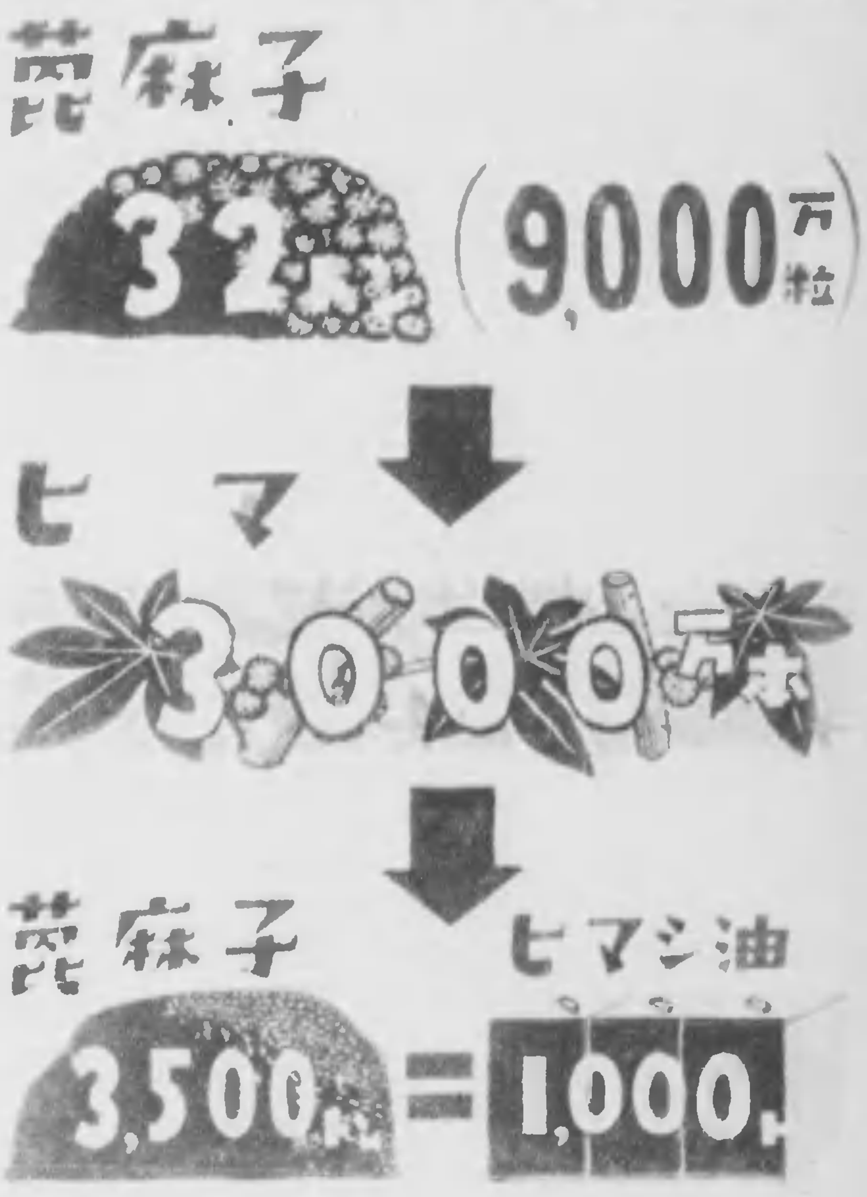
また成熟したら、種子の採集をわすれないで下さい。かならず保管して、一粒でも多く出してもらひたいのです

ヒマの知識

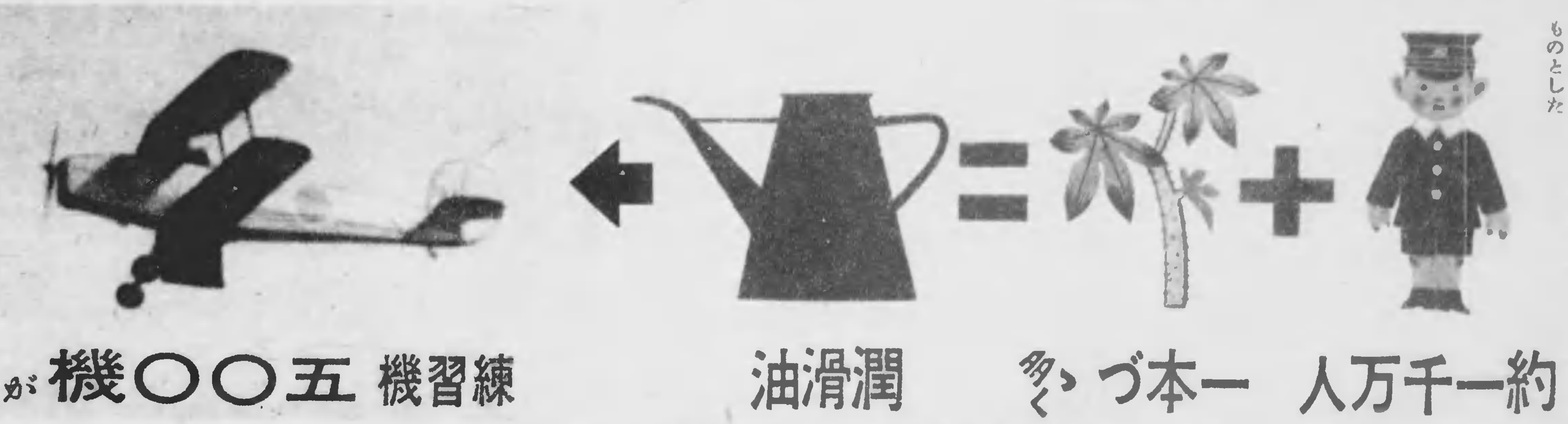
ヒマシ油は蓖麻（一名たうごま）の種子から壓搾法により採取される。含油率は約四四―五三%であるが、特に核の含油率は六一―六六%である。世界における蓖麻の産地はインド、ブラジル、東印度諸島、滿洲國等で、わが國では滿洲が主であつた。従來わが國では、これらの外國から輸入してゐたのである

この主成分はリシノレイン酸（$C_{17}H_{32}(OH)COOH$）で、その性質は比重及び粘度が大きく凝固點は最も低い。エチルアルコール及び醋酸には容易に溶けるが、石油ベンジン及び石油エーテルには溶けがたい。食用には不適當で、下劑として用ひられる。従來は藥用、ポマード、ロート油などに用ひられた

しかし最も重要な用途は、潤滑油である。それは、粘度が大きく、比較的高温においても大して變化しないし、凝固點が低いので、冷却にも堪へ、加熱してコークスを生ずることも少いからである。従つて過大の壓力及び温度を受ける軸承などには最も適する



⬆表の計算は、種子三粒よりヒマ一本生えるものとし、これより蓖麻子一〇〇粒（約三十五グラム）を得て、油として一〇グラム採取できるものとした



約一千万人　一本づゝ多く　潤滑油　練習機五〇〇機が

五日間訓練できる（一日八時間飛行するものとして）

僕らの科學　過給機

飛行機は日に〳〵高い空を飛ぶやうになり、今日ではいはゆる成層圏（高度一〇キロから三〇キロの範圍をいふ）の近くで戦闘をまじへるほどになつてきました

皆さんもよく知つてゐるやうに、そんなに高いところでは、空氣が非常に稀薄になりますから、舊式の發動機では、吸ひこむ空氣の量が足らなくなります。例へば地上で一〇〇〇馬力も出る發動機でも、八〇〇〇メートルの上空になると僅かに二四〇馬力位しか出なくなるほどです

これではプロペラの回轉速度がおちてしまひますから、飛行機は高速度で飛べなくなります。そこで氣付藥のやうに、濃い空氣を發動機の中へ送りこまねばなりません。それには、一種の扇風機ともいふべき過給機といふ機械で、無理にも澤山な空氣を發動機へ押しこんで、地上と同じ位の馬力を出すようにしてゐます

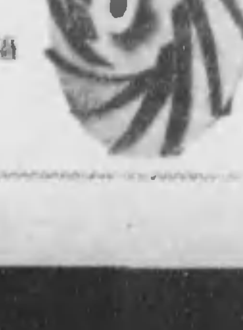
この過給機は十五年ほど前から各國で研究されてゐました。ところが大東亞戦争になると共に、飛行機が急に進歩しましたので、過給機も一臺の發動機について二つ、三つとだん〳〵に多く使ふやうになり、また回轉の速度も高、中、低のいくつにも分けて廻すまでに發達してきました

では過給機とはどんなものでせうか

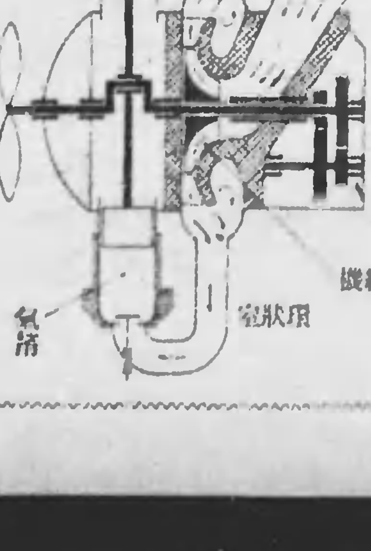
過給機といつても、いろ〳〵な構造のものがありますが、いま多く使はれてゐるのは、遠心式過給機です

この遠心式過給機を圖で示すと第一圖と第二圖のやうになります。つまり第一圖は、過給機の中の翼車です。このやうな翼車を前後二枚の壁の間にはさんで、一分間に數万回といふ物凄い速さで廻すと、翼車の中心に近いところから吸ひこまれた空氣は、遠心力のためにふり飛ばされます。そして翼車の外側につくられてある環狀室に押しこまれてから、さらに吸氣管で導かれて、氣筒の中へつめこまれますが、その様子は第二圖のやうになります

過給機はプロペラのやうには、外から見えませんから、こんな大切な役目を果してゐることを知らない人が多いでせうが、空の決戦を勝ちぬくためには、もつと〳〵研究して發達させなければならない機械なのです



第一圖　過給機の翼車



第二圖

[illegible]山文彦

娘は賢し

近頃は若い者の方が肚ができて、分別があつてシツカリしてるといふ話である。つまり、昔の反對である

春子さんの家でも近頃、春子さんと母親との間に、こんなことがあつた

「大劇場が閉鎖されて、芝居好きの奥さんやお孃さんは、ずゐぶん困つてるでせうね」

春子さんは、わざと、そんな話題をもちだした

「いゝ氣味ですよ。かういふ時勢に芝居なんか觀る人は、よつぽど、どうかしてますからね」

母親は斷乎としていつた。實をいふと、母親は芝居が嫌ひなのである。歌舞伎でも新派でも、芝居といふものゝ面白さは、彼女にわからなかつた。それだから、常々、芝居に夢中になる人を、輕蔑してゐた

「お母さんの仰有るとほりだと、思ふわ。まつたく、認識の足りない人には、困つたものね」

春子さんが、相槌を打つた。

「ほんとですよ」

「君子さんのお母さまなんかも、その一人だわ。君子さんが、海軍省へ勤めたいといつたら、反對なすつたんですつて」

「驚きますね。さういふ母親がゐるから、親の方が頭が古いなんて、いはれるんですよ」

「お母さんは、そんなこと仰言らないわね」

「えゝ、あたしは……」

「では、どうぞ、これにご判を……」

春子さんは、女子挺身隊の入隊志願書を差出した

「あら……」

母親は眼を白黒したが、もう遅かつた。かうして、春子さんは、至つて簡單に、母親の許可を求め得たのである

わかつた！これだ！

皆さんの創意、工夫、知識を動員してこの隘路を打開して下さい

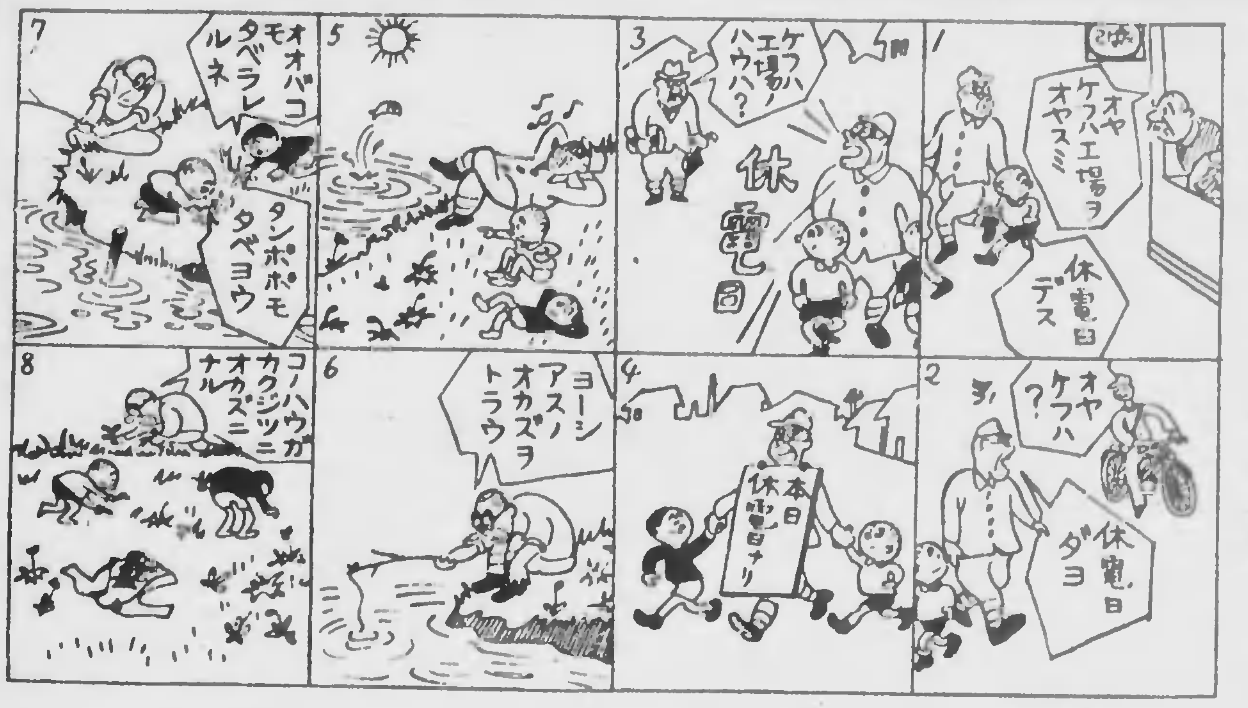
【問題】この頃の忙しさと言つたら全く目がまはりさうです。配給やら、防空訓練やら、畑つくりやらいろいろ仕事がふえた上に、娘は挺身隊で出てしまつたのでどうにもしやうがありません。用事が重なつて忘れたり、そのために一度ですむところを二度にしたりして、その日の中に片づかぬ用事も澤山あります。ところが不思議なことにお隣りでは子供も多くその上、組長さんで仕事も多いはずなのにそれ程困つてゐる樣子もみえません。私の知つてゐるとこではお隣りの奥さんは茶の間に備へつけた帳面のやうなものにときどき何か書きこんだり消したりしてゐます。ことによつたらあれが虎の卷かもしれません

（答は次號）

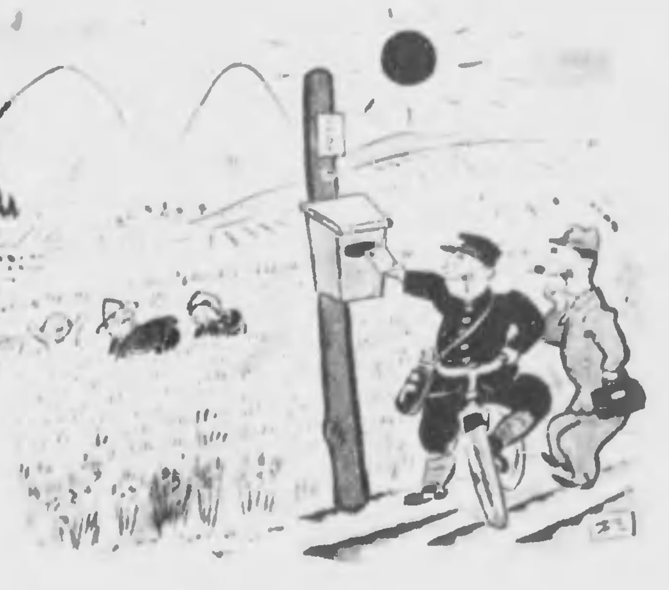
前號解答 水には井戸水に多い硬水と水道の軟水があり、硬水は含有物が多くて石鹼を使用しても十分にその效力を出すことができません。硬水を洗濯に適當な軟水になほすには煮沸するか日向水にして用ひます。その識別法はその水に石鹼を加へて熱すると硬水であれば白くにごり、軟水ならばほとんどにごりません

決戰兄弟

横山隆一作 12


1
オヤケフハ工場ヲオヤスミ
休電日デス
2
オヤケフハ？
休電日ダヨ
3
ケフハ工場ノハウハ？
休電日
4
本日休電日ナリ
5
6
ヨーシアスノオカズヲトラウ
7
オオバコモタベラレルネ
タンポポモタベヨウ
8
コノハウガカクジツニオカズニナル

手榴彈

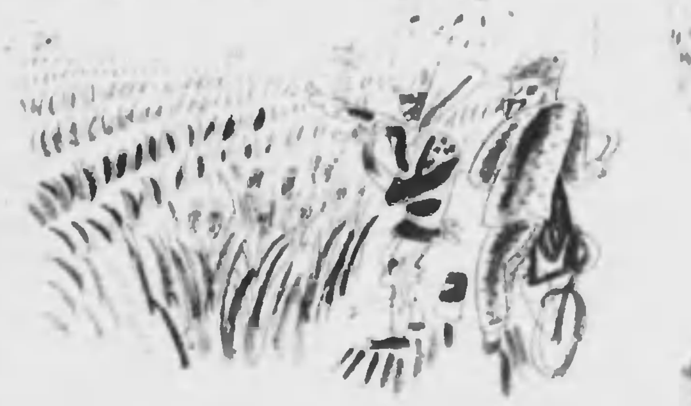


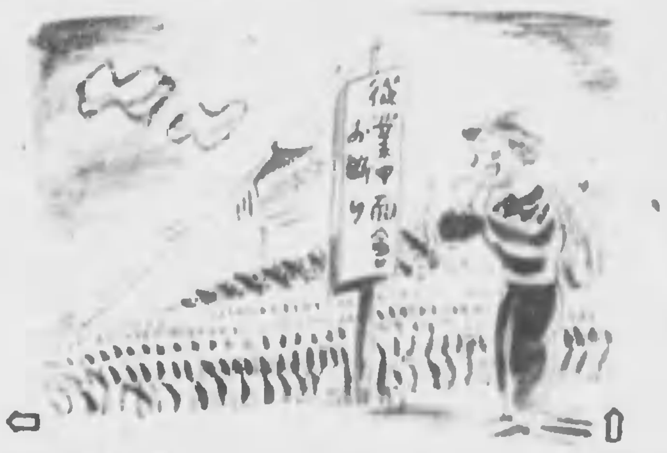
⇧ **増産一家** 杉 狂夫

『臨時ポストつてわけかね』『ハア、この頃あいちんち中忙しくて家にゐられねえもんでね』

供出畑 榎本映一 ⇩

『あの旗あ何だね』『あそこんとこずつと供出麥でがすよ』



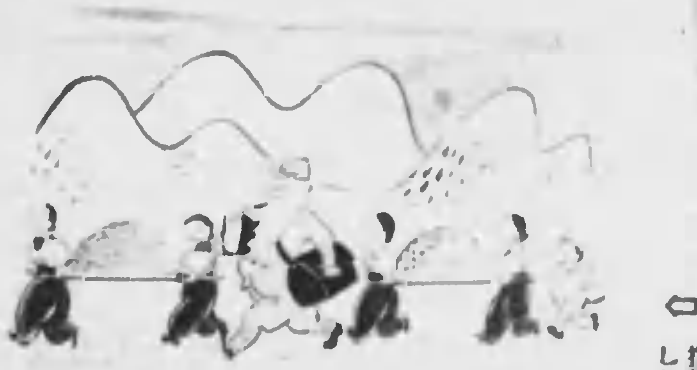


⇧ **買出し當番返上** 榎本映一

『おぢさん、頼むりよウ』『そこの看板が見えねえかね、いま仕事中だよ』

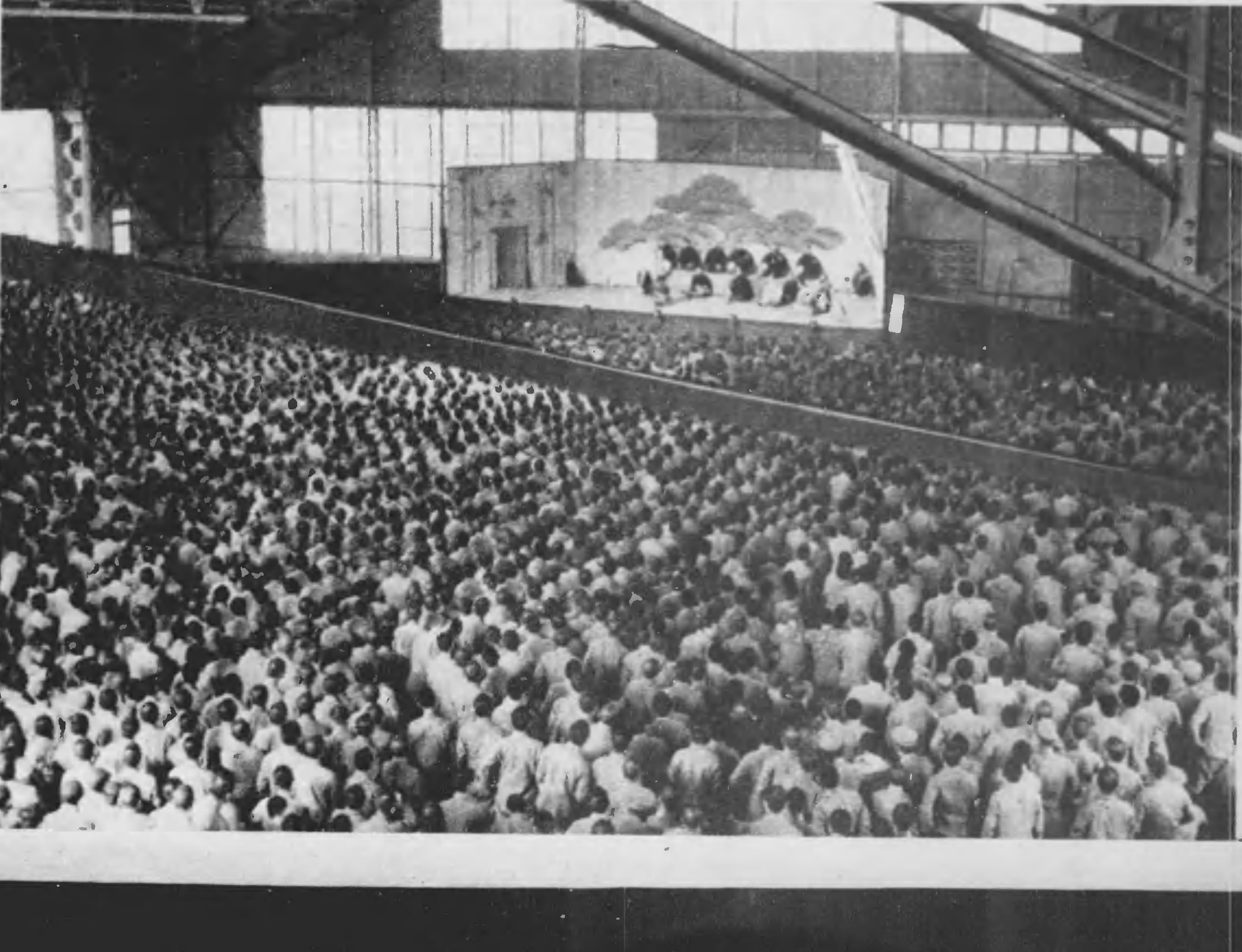
⇦ **職能奉公** 杉 狂夫

植物學者『わしもいよ〳〵研究家が出て食用つみ草の指導を始めましたわい』



街の眼・村の眼

芝居も明るく逞しく



大格納庫内に設けられた急ごしらへの舞臺では、いま名優菊五郎が踊つてゐる。先頃、所澤陸軍航空整備學校を訪れた移動演劇隊の慰問芝居である

場内にあふれた○千の生徒たちは訓練の疲れも忘れて名優の神技に見惚れる。大都市から消えた高級演劇はこゝに逞しく復活した。それはすでに上層階級の贅澤な趣味ではなく、將兵や産業戰士の慰問に、大衆の慰安に新たな使命を見出したのだ

寫眞週報（禁無斷轉載）
昭和十三年二月十二日 第三種郵便物認可
昭和十九年五月十日發行 毎週一回水曜日發行 第三百廿號
定價一部十錢（送料二錢）
編輯者 情報局 東京都麴町區永田町一ノ一
印刷者發行者 印刷局 東京都麴町區大手町
申込所 全國各地官報週報普及部書店、販賣店、新聞販賣店
海軍關係の複寫複製は海軍省承認濟第五二四二號です

本誌を壁新聞や掲示板に 回覧や前線慰問にも

本誌を讀まれた後は、隣組や職場で回覧するばかりでなく、表紙や見開きの寫眞頁を、職場や校庭の掲示板などで「壁寫眞新聞」として是非活用して下さい。戰時版の狙ひもこゝにあります。また前線慰問にも送つてあげて下さい